

Unidad 11

【1】 次の2つの問題に答えましょう。

1. 選択肢の語を用いて、次の日本語に対応するスペイン語の動詞を原形で書きましょう。

例) 置く…poner

1) 思える…	2) 得る…	3) 貸す…
4) 説明する…	5) 教える、見せる…	

選択肢 ◆には1文字ずつ補うこと。

ense◆◆r ex◆◆icar ob◆◆◆er pa◆e◆◆r ◆o◆er p◆e◆tar

2. 人称代名詞(単数形)を表中に整理しましょう。()のついているものはあまり用いられません。

人称	指示対象	強形		弱形	
		主格	前置詞格	間接目的格	直接目的格
		動詞の主語 「～は」「～が」	前置詞の後	受け取り手 「～に」	動作の対象 「～を」
1	私(話者)		a		
2	君(相手・親しみ)		a		
3	あなた(相手・礼儀)		a	, se	男 女
3	彼(第3者・男の人)		a	, se	
3	彼女(第3者・女の人)		a	, se	
3	それ(物事・男性名詞)	/	(a)	()	
3	それ(物事・女性名詞)	/	(a)	()	

【2】 次の内容が正しい場合はV、間違いがある場合はFを()内に記入しましょう。

例) (V) 「格」とは名詞句が他の要素(多くの場合は動詞)に対して取る関係のことである。

- 1) () 目的格代名詞は日本語に訳すと余分なものに思えるが、指示対象を明示しているので意味を理解したり伝えたりするには重要な要素である。
- 2) () 主語と異なり、目的語は基本的に省略されず、必要に応じて代名詞が用いられる。
- 3) () 物や情報の受け渡しを表現する場合、直接目的語より間接目的語の方が代名詞になりやすい。
- 4) () 直接目的語、間接目的語がともに代名詞になる場合、「動詞人称形+直+間」の語順となる。
- 5) () 直接目的格代名詞、間接目的格代名詞がともに3人称の時、間接(le, les)はseとなる。

【3】 次の動詞について、例にならって作業をしましょう。

1) dar	間接目的語...「私に」	間接目的語...「君に」	間接目的語...「彼女に」
主語...「私は」	/		
主語...「君は」	例) me das	/	
主語...「彼は」	/		
原形	例) darme	/	

2) esperar	直接目的語...「私を」	直接目的語...「君を」	直接目的語...「彼女を」
主語...「私は」	/		
主語...「君は」	例) me esperas	/	
主語...「彼は」	/		
原形	/		例) esperarle

3) dar	間...「私」,直...「それ(男)」	間...「君」,直...「それ(男)」	間...「彼女」,直...「それ(男)」
主語...「私は」	/		
主語...「君は」	例) me lo das	/	
主語...「彼は」	/		
原形	例) dármelo	/	

【4】 語を並べ替えて文を作りましょう。動詞は正しい形にすること。

例)「あなたはあの星が見えますか?」「いいえ、あまりよく見えません。どこですか?」
aquella bien dónde estar estrella la muy no no usted ver ver
¿Ve usted aquella estrella? —No, no la veo muy bien. ¿Dónde está?
1)「(私は)どこでその本を買えますか?」「(あなたは)あの売店で買えますよ」
aquella comprar comprar dónde en ese libro lo poder poder tienda
2)「君の電話番号を(教えて)くれる?」「うん、今教えるよ」(動詞は dar を用いる)
ahora dar dar de lo me número sí te teléfono tu
3)「この課は私には難しすぎるようだ。何もわからない」「そのことを先生に言った方がいいよ」
a decir demasiado difícil entender esta la lección lo me mejor nada no parecer profesora se ser